

広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC）の運営状況について

1 要旨・目的

広島がん高精度放射線治療センターにおける令和 7 年度の運営状況について報告する。

なお、収益的収支については、事業全体の財務状況を明らかにするため、公営企業会計の手法により試算している。

2 現状・背景

令和 7 年度の新規患者数は 518 人で、令和 6 年度と同数となっており、当初計画の達成率は 83.8% となった。近年の新規患者数は、令和 4 年度をピークに減少に転じている。令和 4 年度にリニアックを更新した県内の複数の医療機関が、令和 5 年度から本格稼働したことによって、新規紹介患者が減少したものと考えられる。

高精度放射線治療患者の割合は高い水準を維持しており、高度で効果的な放射線治療の提供に貢献している。

3 概要

(1) 対象者（患者数）

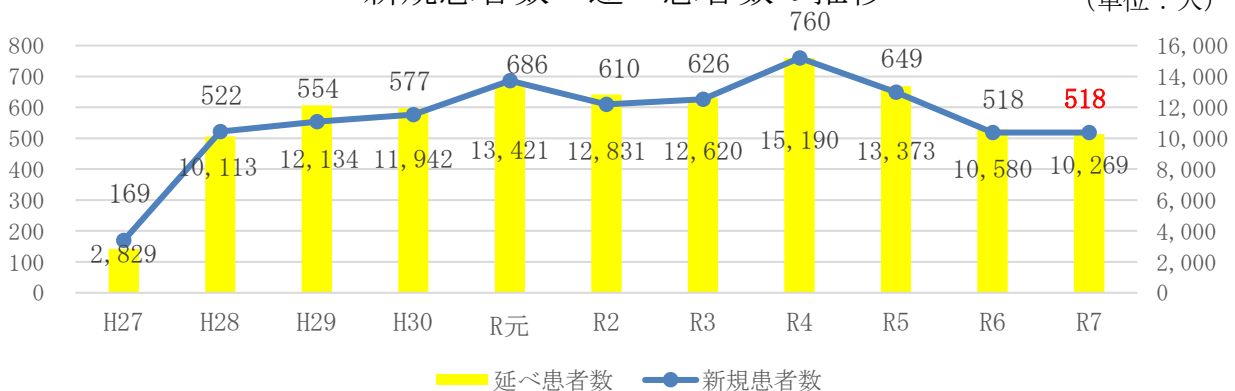
(単位：人)

区分			R6 上半期	R6 下半期	R6 計 (A)	R7 上半期	R7 下半期	R7 計 (B)	R7 と R6 の 差(B-A)
新規患者数			234	284	518	276	242	518	0
治療別	高精度	IMRT	100	132	232	133	111	244	12
		定位	30	46	76	40	38	78	2
	3D-CRT		104	106	210	105	91	196	△14
病院別	うち 4 病院※ 1		141	168	309	154	156	310	1
	うち 4 病院以外		93	116	209	122	86	208	△1

※ 1 広島市内 4 基幹病院（広島大学病院、県立広島病院、広島市立広島市民病院、広島赤十字・原爆病院）

新規患者数・述べ患者数の推移

(単位：人)



(2) 実施内容（運営状況）

ア 運営収支（医業収支のうち減価償却費を除く）

運営収支は9,871千円の赤字となった。令和6年度との比較では、収入は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金により増額となり、支出においても、人員削減やセンター長が非常勤から常勤に変更したこと等により増額となった。

（単位：千円）

区分	収入(A)	支出(B)	差(A-B)
H27 決算	98,438	144,432	△ 45,994
H28 決算	376,791	391,534	△ 14,743
H29 決算	464,425	452,454	11,971
H30 決算	460,867	436,646	24,221
R 元決算	532,327	440,901	91,426
R2 決算	520,008	441,721	78,287
R3 決算	527,076	456,580	70,496
R4 決算	640,123	479,285	160,837
R5 決算	557,777	468,587	89,190
R6 決算	456,521	478,388	△ 21,867
R7 決算	487,724	497,594	△ 9,871

イ 収益的収支の状況

（単位：千円）

区 分		R6 年度(A)	R7 年度(B)	(B) - (A)
収 益	医業収益	455,650	483,524	27,874
	うち外来収益	447,853	441,860	△ 5,993
	うちその他医業収益	7,797	41,664	33,867
	医業外収益	51,057	54,024	2,967
	収益計	506,707	537,548	30,841
費 用	医業費用	527,649	570,351	42,702
	うち給与費	246,848	266,721	19,873
	うち材料費	1,640	3,985	2,345
	うち経費	32,032	32,403	371
	うち減価償却費等	73,482	93,988	20,506
	医業外費用	60,807	59,377	△ 1,430
	費用計	588,456	629,728	41,272
経常収支		△ 81,749	△ 92,180	△ 10,431

ウ 診療報酬収入

収益（診療報酬請求）は441,893千円で、当初計画の達成率は60.1%であり、令和6年度との比較では6,055千円の減（△1.4%）であった。

区 分	R6 上半期	R6 下半期	R6 計 (A)	R7 上半期	R7 下半期	R7 計 (B)	R7 と R6 の 差(B-A)
診療報酬収入（千円）	215,933	232,014	447,948	240,265	201,628	441,893	△ 6,055
1日当たり収入（千円）	1,728	1,901	1,812	1,920	1,665	1,794	△ 18
1日治療患者（人）	41.5	44.2	42.8	45.2	38.1	41.7	△ 1.1
1人治療単価（円）	41,638	43,013	42,339	42,480	43,709	43,032	693

エ 高精度放射線治療患者の占める割合と単価

高精度割合（延べ治療患者数ベース）は 72.0%で、令和 6 年度との比較では 0.6 ポイント増加している。

治療方法	R6 上半期	R6 下半期	R6 計(A)	R7 上半期	R7 下半期	R7 計(B)	R7 と R6 の 差(B-A)
高精度 治療	69.1% @ 46,015 円	73.6% @ 46,367 円	71.4% @ 46,200 円	72.3% @ 46,219 円	71.7% @ 48,395 円	72.0% @ 47,192 円	+ 0.6 ポイント + 992 円
IMRT	66.5% @ 41,393 円	69.3% @ 40,569 円	68.0% @ 40,964 円	69.3% @ 41,235 円	68.0% @ 41,723 円	68.7% @ 41,452 円	+ 0.7 ポイント + 488 円
定位	2.5% @ 166,862 円	4.3% @ 139,842 円	3.4% @ 149,640 円	3.0% @ 161,046 円	3.7% @ 170,743 円	3.3% @ 165,909 円	△ 0.1 ポイント + 16,269 円
3D-CRT	30.9% @ 30,703 円	26.4% @ 31,997 円	28.6% @ 31,311 円	27.7% @ 31,156 円	28.3% @ 30,895 円	28.0% @ 31,037 円	△ 0.6 ポイント △ 274 円

(3) 今年度の主な取組

- ・ 4 基幹病院の院長や主任部長を毎月訪問し、患者紹介の促進を図る。
- ・ 新たに、がん患者の QOL の維持・改善を目的とした緩和照射分野での患者紹介の促進を図る。
- ・ HIPRAC の認知度向上等を図るため、県民公開セミナーを開催する。

開催日：令和 8 年 10 月 31 日（土）、令和 9 年 2 月 13 日（土）

(4) 予算（令和 8 年度）

279,864 千円（単県）

4 その他

公営企業会計の手法による財務状況の試算は、別紙（参考）のとおり。

令和7年度広島がん高精度放射線治療センターの財務状況（病院会計準則による試算）

1 趣旨

広島がん高精度放射線治療センターの整備及び運営は、一般会計等により経理しているが、事業全体の状況を見るため、令和7年度決算（整備費は平成27年度以前のものを含む）を公営企業会計（病院会計）の手法により試算した。

- 公営企業会計では、減価償却費等の実際に支出を伴わない経費を含む。
 ○建物等の整備に係る費用には、平成23年度から平成27年9月30日までのものを含む。
 ○損益計算書及び貸借対照表は、消費税抜きの金額である。（損益計算書で消費税は雑損失で計上。）
 ○指定管理者が利用料金（診療報酬）で賄った経費を医業費用に振り分けて計上している。
 ○各項目を千円単位に四捨五入して記載しているため、合計が各項目の計と一致しない場合がある。

2 損益計算書（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで（単位：千円））

科 目		R 6	R 7	差	備 考
医業 収益	外来収益	447,853	441,860	△ 5,993	【診療報酬の減】
	その他医業収益	7,797	41,664	33,867	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等
	計	455,650	483,524	27,874	
医業 費用	給与費	246,848	266,721	19,873	給与、賞与等
	材料費	1,640	3,985	2,345	医薬品、診療材料
	経費	32,032	32,403	371	消耗品、光熱水費等
	委託費	164,290	162,654	△ 1,636	医事、清掃、保守委託等
	減価償却費	73,482	93,988	20,506	【医療機器の新規取得による増】
	資産減耗費	0	0	0	備品の廃棄
	修繕費	5,796	6,462	666	医療機器の修繕等
	研究研修費	3,561	4,138	577	研修参加費等
計		527,649	570,351	42,702	
医業収支		△ 71,999	△ 86,827	△ 14,828	
医業外 収益	長期前受金戻入	1,304	1,450	146	補助金、県負担による備品購入等
	その他医業外収益	49,753	52,574	2,821	建物等償還金県費（利子・元金）、県負担による備品修繕等
	雑収入	0	0	0	
	計	51,057	54,024	2,967	
医業外 費用	支払利息	8,847	9,751	904	土地取得、建物整備
	長期前払消費税償却	32,067	33,134	1,067	資産取得に係る消費税
	雑損失	19,893	16,492	△ 3,401	消費税
	計	60,807	59,377	△ 1,430	
医業外収支		△ 9,749	△ 5,354	4,395	
経常収支（当年度純利益）		△ 81,748	△ 92,180	△ 10,432	

3 貸借対照表（令和8年3月31日現在（単位：千円））

(1) 資産の部

科 目		R 6	R 7	差	備 考
固定資産	土地	1, 115, 025	1, 115, 025	0	
	建物	1, 899, 799	1, 899, 799	0	
	器械備品	2, 787, 063	2, 893, 796	106, 733	電子カルテ更新費用含む
	減価償却累計額	△ 2, 531, 169	△ 2, 625, 157	△ 93, 988	建物、器械備品
	長期前払消費税	57, 049	34, 589	△ 22, 460	建物、器械備品
	計	3, 327, 767	3, 318, 052	△ 9, 715	
流動資産	現金・預金	39, 184	44, 788	5, 604	
	貯蔵品	1, 420	1, 420	0	診療材料、消耗品等
	計	40, 604	46, 208	5, 604	
資産合計		3, 368, 371	3, 364, 260	△ 4, 111	

(2) 負債の部

科 目		R 6	R 7	差	備 考
固定負債	企業債	2, 393, 522	2, 397, 544	4, 022	病院事業債
	退職給付引当金	31, 439	35, 909	4, 470	
	長期借入金	60, 737	80, 241	19, 504	累積一般財源補てん（運営費）
	他会計長期借入金	910, 139	975, 511	65, 372	累積一般財源補てん（起債償還）
	計	3, 395, 836	3, 489, 205	93, 369	
流動負債	短期借入金	19, 504	8, 033	△ 11, 471	一般財源補てん（運営費）
	他会計短期借入金	65, 372	65, 865	493	一般財源補てん（起債償還）
	預り金	724	746	22	従業員預り金（保険料等）
	計	85, 600	74, 644	△ 10, 956	
繰延収益	長期前受金	1, 592, 184	1, 599, 290	7, 106	再生基金（医療機器）
	長期前受金収益化累計額	△ 1, 282, 613	△ 1, 284, 062	△ 1, 449	補助金等の収益化累計額
	計	309, 571	315, 228	5, 657	
負債合計		3, 791, 007	3, 879, 077	88, 070	

(3) 資本の部

科 目		R 6	R 7	差	備 考
資本金	資本金	155, 087	155, 087	0	土地一般財源、基金（土地）等
	計	155, 087	155, 087	0	
剰余金	負担金	267, 600	267, 600	0	広島市負担金（土地）
	当年度純利益	△ 81, 748	△ 92, 180	△ 10, 432	
	計	185, 852	175, 420	△ 10, 432	
前年度繰越欠損金		△ 763, 576	△ 845, 324	△ 81, 748	
資本合計		△ 422, 637	△ 514, 817	△ 92, 180	

資産（負債＋資本）合計	3, 368, 370	3, 364, 260	△ 4, 110	
-------------	-------------	-------------	----------	--

4 キャッシュフロー計算書（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで（単位：千円））

(1) 業務活動によるキャッシュフロー

区 分	R 6	R 7	差	備 考
当年度純利益	△ 81,748	△ 92,180	△ 10,432	
減価償却費	73,482	93,988	20,506	医療機器の新規取得による増
固定資産除却費	0	0	0	
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,562	4,471	909	
長期前受金戻入額	△ 1,304	△ 1,450	△ 146	補助金、県負担による備品購入等
支払利息	8,847	9,751	904	
長期前払消費税償却	32,067	33,134	1,067	
預り金の増減額（△は減少）	△ 1,517	22	1,539	従業員預り金（保険料等）
小 計	33,389	47,736	14,347	
利息の支払額	△ 8,847	△ 9,751	△ 904	
業務活動によるキャッシュフロー	24,542	37,985	13,443	

(2) 投資活動によるキャッシュフロー

区 分	R 6	R 7	差	備 考
有形固定資産の取得による支出	△ 76,145	△ 117,406	△ 41,261	器械備品取得
一般会計からの繰入金による収入	1,645	7,106	5,461	県負担による備品購入等
投資活動によるキャッシュフロー	△ 74,500	△ 110,300	△ 35,800	

(3) 財務活動によるキャッシュフロー

区 分	R 6	R 7	差	備 考
短期借入れによる収入	19,504	8,033	△ 11,471	R7 一般財源補てん（運営費）
長期借入れによる収入	0	19,504	19,504	R6 一般財源補てん（運営費）
他会計短期借入れによる収入	65,372	65,865	493	一般財源補てん（起債償還）
起債による収入	74,500	110,300	35,800	医療機器
起債の償還による支出	△ 106,278	△ 106,278	0	機器、建物、土地（元金部分）
長期借入金の返済による支出	0	0	0	
財務活動によるキャッシュフロー	53,098	97,424	44,326	

資金増加額	3,140	25,108	21,968	
資金期首残高	36,044	39,184	3,140	
資金期末残高	39,184	64,292	25,108	